## 令和5年度 第1回医療的ケア部会

日付	令和5年6月15日(木)
時間	$13:00\sim14:00$
開催会場	ZOOM ミーティング
	高松市こども保育教育課・高松市健康づくり推進課・直島町住民福祉課
参加機関等	三木町こども課・高松支援学校学校看護師・高松赤十字病院 MSW
(敬称略)	高松訪問看護ステーション・一般社団法人 garyu・支援センターたかまつ
	高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点

議題1:自己紹介		
	省略	
議題2:今年度の部会について		
	○医療的ケア児等コーディネーターをもつ相談支援専門員、基幹相談支援センタ	
議事	ーの職員のフォローアップ研修について	
	・相談支援事業所、基幹相談支援事業所に所属する医療的ケア児等コーディネー	
	ターに対して、フォローアップ研修受講を呼びかける。特に窓口となる基幹セン	
	ターに対して呼びかけたい。	
	○訪問看護ステーション同士の横のつながり・研修について	
	・1回目を先日実施して、医療的ケア児等コーディネーターが所属する訪問看護	
	事業所で小児を主に受けている事業所に参加いただいた。	
	○具体的な地域課題について	
	・放課後等デイサービス事業所、児童発達支援事業所の医療的ケア児の受け入れ	
	が拡がるために、医療連携等加算を拡げていきたい。	
	・ご家族は、早めに同じ立場のご家族と繋がりたい想いをおもちの方も多い。ど	
	ういう風にどのタイミングで繋がることを支援するのか。	
	・直島町の場合、高松と岡山の両方の資源が利用対象となる。・人員確保の課題。	
	○学校看護師について情報交換	
	・学校看護師に対して、行政、地域が望むことを知っていきたい。	
	・学校看護師のことを保健師が知っておいて、ご家族に将来の見通しを話すとき	
	に情報提供できるようになることは大事。また、学校現場で学校看護師を支える	
	ことも大切。	
	・医療的ケアがありながらも学ぶ機会が拡がってきている。一方で、校外学習、	
	修学旅行には親が同行せざるを得ないといった課題があるが現状は?―今は校外	
	学習には事前打ち合わせもしたうえで同行できるようになっている。	
	○ほか、障がい福祉サービス利用の際のスコアの作成、学校へ提出する意見書等	
	に費用負担が発生する件について情報交換。	